

としょえもん

令和8年度第1号(通巻52号)

郷土学習導入 お役立ちツール

パネルシアターをつくりました

『八人のおうじさま』

八王子を調べる学習の導入として、また郷土に興味を持つきっかけとして、学校司書と学校図書館サポートセンターでは『八人のおうじさま』と題したオリジナルパネルシアターを作成しました。各校に貸し出ししています。

なぜ八王子というの
わかるかな？



「八王子」という地名の由来には諸説あります。八王子市ホームページによれば、“牛頭天王（ごずてんのう）と8人の王子（八王子）をまつる信仰の広がりの中で、八王子神社や八王子権現社（ごんげんしゃ）が建立され、地域の信仰を集め始めるとともに、地名として定着していったから”となっています。八王子神社を中心とした地域が、いつごろから「八王子」と呼ばれ始めたかは、現在でもはっきりしていません。



※パネルシアター

大きなボードの上に、イラストを貼ったり剥がしたりしてお話をします

パネルシアターの後には、さらに「郷土学習」を深めてみませんか？

八王子について調べる方法

- ・学校図書館の「八王子コーナー」の本を使う
- ・「学校図書館サイト」の「資料集」のページを使う
- ・「八王子市図書館ホームページ」、「八王子市ホームページ」などを使う

詳細は各校の学校司書にお問い合わせください。



学校図書館の「八王子コーナー」



「学校図書館サイト」より「資料集」



「図かんの使い方 はじめての一步」 松枝小学校 1 年生

松枝小学校では、1 年生の図書の時間に、担任の先生と司書で図鑑を使った授業を行いました。

- ① 中央図書館から借りた動物図鑑を一人1冊ずつ渡して、丁寧に扱うことを伝えます。
- ② 図鑑を見てわかったことをカードに書いてもらいます。(以下、実際の授業でのやりとり)

司書「好きな動物をさがして『へー！』と思うことを書きましょう。」

児童「好きな動物がない人はどうするの？」

司書「図鑑をパラパラとめくり、気になった動物を見つけてください。」

児童「先生～、パンダが見つからない。」

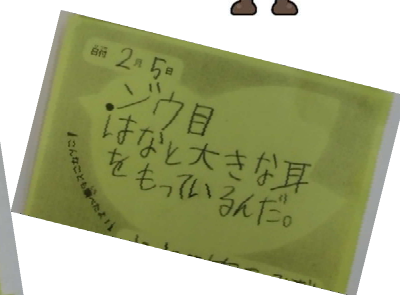
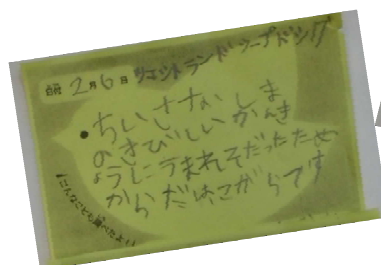
司書「レッサーパンダかな？ジャイアントパンダかな？白黒はジャイアントパンダですよ。」

- ③ たくさんの楽しいカードが集まりました。

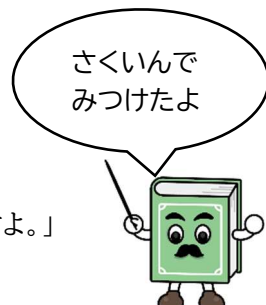
読書旬間に図書担当の先生が、目に留まる廊下に貼りました。



図かんをひとりじめ！



できあがったカード



教えて

校長先生！おすすめの本はなんですか？

八王子市立松が谷中学校
校長 川島 隆

『たった1° のもどかしさ
恋の数学短歌集』

横山 明日希 編著

河出書房新社（河出文庫）



Twitter で話題になった「愛と数学の短歌コンテスト」の作品集が文庫本となって再編集されました。5、7、5、7、7の短歌形式で数学の性質や定理を日常生活に置き換えて、31文字で表しています。5も7も31も素数(約数が1と自分自身しかない数)になっている！不思議な現象がまた一つ発見できました。高校で習う内容もあるので、今は理解できない短歌もあるかもしれませんが、何年後かには習うはずです。自分なりの発見があったりして、創作意欲も湧いてくるはず。数学をちょっとしゃれた短歌で表現して、人間関係を豊かにできたら幸いです。

発行:令和 8 年(2026 年)7 月 1 日(水)

八王子市教育委員会教育指導課

学校図書館サポートセンター

問い合わせ:電話 042-664-1193



八王子市立由木西小学校
校長 植杉 義久

『金子みすゞ童謡集
わたしと小鳥とすずと』

『金子みすゞ童謡集
明るいほうへ』

『金子みすゞ童謡集
このみちをゆこうよ』

著者 金子みすゞ 選者 矢崎節夫

装丁挿絵 高畠 純 JULA 出版局



金子みすゞさんの童謡には、登場する動物や虫、草花にいたるまで、すべての生きとし生けるものへの温かで優しい眼差しが注がれています。ふだんは見過ごしてしまうものにも心を寄せ、ありのままを肯定しながら、背中をそっと押し、心を柔らかく包んでくれます。私のお気に入りには「明るいほうへ」「こだまでしょうか」「犬」です。読めば必ずお気に入りの一遍に出会え、生命や慈愛、童心、純真、詩情、包容など様々な気持ちに触れられます。多くの人に読んでいただき「生きている尊さ」を実感してほしいと思います。